

株式会社東北イノアック

今日より明日良い東北



■会社プロフィール

イノアックグループの東北の生産拠点としての役割を担うのが『(株)東北イノアック』です。

ウレタン、ゴム、プラスチック、複合材をベースとした材料開発とその製品化により、自動車、二輪、情報・IT機器、住宅・建設関連から身近な生活関連商品、生活の様々な場面に密着した製品を生み出しています。

■会社概要

会社名	株式会社東北イノアック
代表者	代表取締役社長 高橋 裕司
本社所在地	宮城県遠田郡美里町北浦字二又下2 8
電話/FAX	電話050-3145-5836/FAX0229-34-2303
設立年月	1964年4月
資本金	5,000万円
売上高	104億円(2022年9月度)
従業員数	277名(男性220名/女性57名)



(本社 小牛田工場)

■事業内容

自動車関連部品

内装・外装部品のサプライヤーとしてグローバルな供給体制を確立している自動車部品、防音や防振など移動中の快適性を高め、また省エネにもつながる軽量化に貢献するなど、付加価値を生み出す機能性材料を提供しています。小牛田工場ではプラスチック成型部品、若柳工場ではヘッドレスト、北上工場ではプラスチック成型から塗装・組立てまで一貫生産しております。



ゴム製品

イノアックの原点は二輪車用のタイヤ・チューブの製造に遡ります。それ以来、長年に渡り培ったゴム配合技術を活かし、お客様のニーズにあう素材・製品を開発しています。建築重機や道路・線路を支える工業用途から住宅や電気製品に使われるシール材、また化粧品に使われるスポンジパフなど幅広い用途に展開されています。写真はパネル住宅の外壁目地に使用されます。パネルのデザイン・模様・色に合わせた形状・材料の押し出し成型品で、外壁パネル間の隙間のばらつきを吸収し、外観の向上と水や埃の侵入を防ぎます。



住環境製品

安全で快適な生活圏やオフィス環境をつくり、インフラ整備を支えるために、高品質かつ多彩な製品ラインナップを揃えています。また、省力施工、省エネ、耐久性といった環境に重きを置いた視点から、住環境製品・インフラ関連製品を通じて、豊かで持続可能な社会に貢献していきます。

ポリエチレンパイプは水道用をはじめ、土木・農業・水産・工業用など、日々の生活に加え、地震・災害発生時も安全、高耐久、長寿命、省エネ、環境に配慮した製品で、「安心な暮らし」を提供します。



■先輩社員からのメッセージ



フリガナ ショウジ リオ
氏名 庄司 凛桜
所属 産業資材技術課
入社年度 2023年度
出身校 涌谷高校
学部・学科 普通科

技術部門の仕事内容

主に商品の企画や開発の業務に携わっています。現在、リビング製品にも力を入れていて、慣れないことばかりですが先輩や上司の方々に支えられながら楽しく業務を行っています。



フリガナ イトウ タイキ
氏名 伊藤 大樹
所属 自動車関連製造課
入社年度 2022年度
出身校 小牛田農林高等学校
学部・学科 農業技術科

製造部門の仕事内容

自動車部品の生産工程で2交替勤務をしています。主に製品の検査や梱包作業を行っておりクレームを出さないよう、ルールを守った確実な作業を心掛けています。

■採用担当者からのメッセージ

東北から世界へ。メイド・イン・東北の挑戦。

新たに取り組んでいる事業に若手社員を積極的に登用しています。社員が提案したことに対して社長の決断とフィードバックのスピードが早く、より良いアドバイスも戻ってくるため、社員も挑戦しやすいと思います。開発に挑戦したい、海外で経験したいなど、どんなことでも構いません。チャレンジ意欲を大切にしています。

東北から世界へ。モノづくりの醍醐味を味わい、チャレンジできる環境のもとで、自分自身の成長を目指してほしい。

採用担当： 管理部総務課 佐々木 詔之（ササキ ノリユキ） 古川工業高校 化学工学科卒

■製品・技術紹介

生活関連商品 リビング製品



①ノベルティグッズとして台所用スポンジやペットボトルカバーなどを製作、自治体のゆるキャラや企業などで展開



②大崎市古川に直営店舗『カラーフォーム健康ショップ』を展開しイノアックで生産した寝具やリビング用品、介護用品などを、実際に触って、確かめいただく体感型のサロンです。

住宅用断熱材 「サーマックス®」



サーマックスは、難燃・断熱・防湿・安全性を持つPIR（ポリイソシアヌレートフォーム）の断熱材です。超難燃タイプは、1200℃のバーナーで5分間燃焼した場合でも、形状を維持することが可能です。大手住宅メーカーに採用されており、2019年6月には栗原市築館に生産工場を新築し最新設備での稼働予定

■当社の考える方向性

これまで150社以上のメーカーに部品を供給しながら築き上げてきた技術力・開発力を活かし、次なるステージをめざす！

信頼しているからこそ、社員の自由な発想を受け入れる”自由で柔軟な会社と社員の関係こそが『東北イノアック』の力。

目指すは“東北イノアックブランド”を確立すること。「グローバルNo.1」に向けて、東北人が胸の内に秘めた熱き想いと長年培ってきた技術力を“深化”させ、新たな製品として“進化”する。社員一人ひとり個性ある木ととらえ、個性ある木（社員）の集まりが大きな森（会社）になればと思っています。